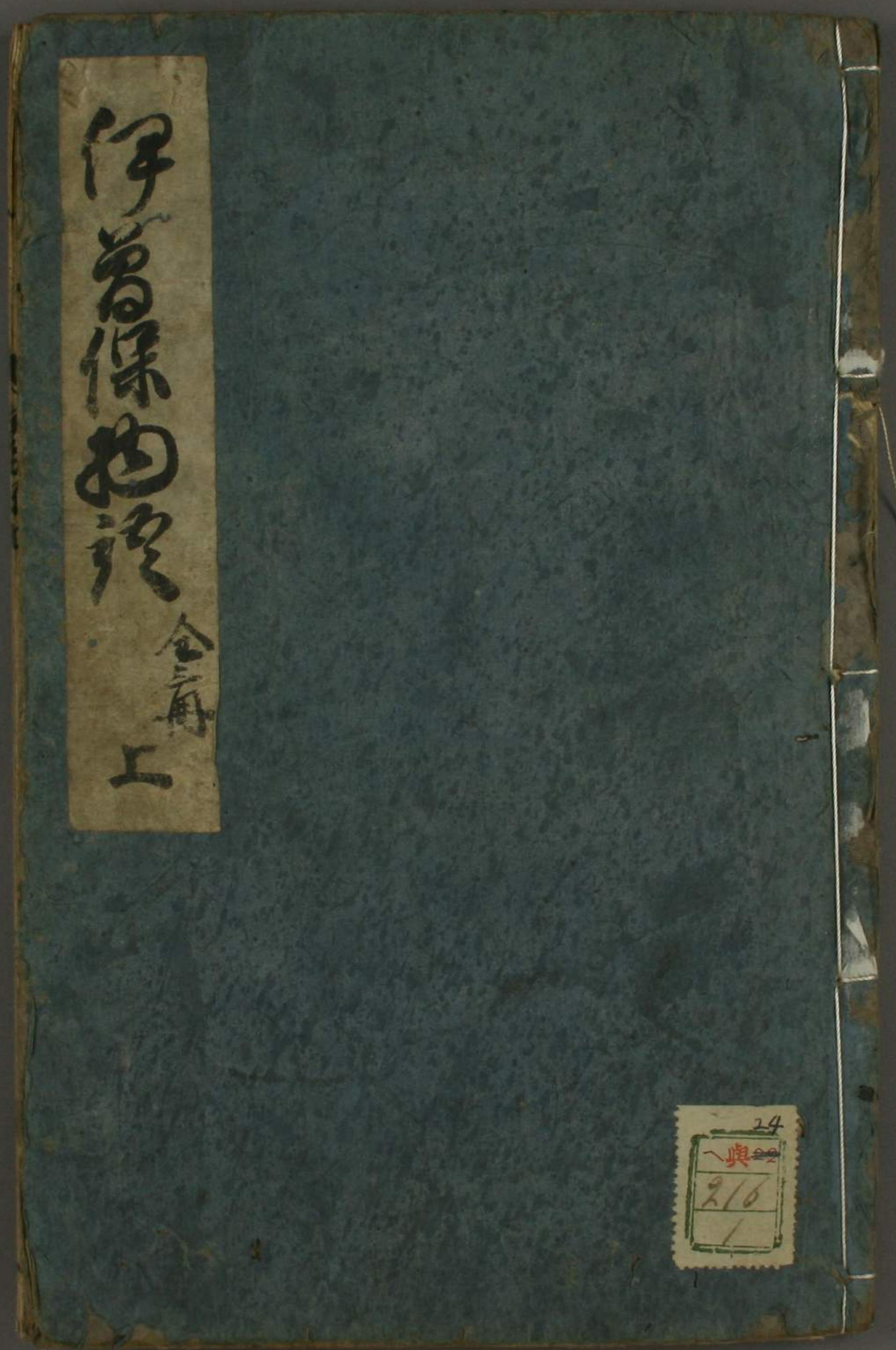


JAPAN

TABATA

9 8 7 6 5 4 3 2 1 0



興24
216
1-9



長崎町五丁目

大野屋惣八

伊勢の怪地名上目録

かみ北事

おもとよりる

櫻とよさくら

のゆく人弱めれり

けぬものとくれり

聞呂北す

あんとうやとのまんとく

きんくれんどのり

えんじゆうほくれす

きのやれむちよしれり

東三島市美美美

東

書院上

卷一

つそがやめのひやれあくゆる

つそがつとひやよおれとほうだして
離人ゆめのせかとほんじゆれま

卷二

中ちゆんとまくひとまどあくまく

卷三

長ぢやせよれ離人ゆくま

卷四

つそがとこくはまくひ變ゆくまく

卷五

つそは宿ふとくじゆく

卷六

つそが書しとくじゆく

卷七

移ぐる外帝玉くしんせく

卷八

きらりとくわがとくわきくわく

卷九

きらりとくわがとくわきくわく

傳奇集物語上

第一 いわみわ

もとむすびとくらうとれじつひややれむくろやとく
くふ。わきやとくまくとく。まくとく。まくとく。
きり。まくとく。まくとく。まくとく。まくとく。
う。まくとく。まくとく。まくとく。まくとく。
もとむすびとく。まくとく。まくとく。まくとく。
う。まくとく。まくとく。まくとく。まくとく。
代びつとく。今よとく。まくとく。まくとく。まくとく。
されども。まくとく。まくとく。まくとく。まくとく。
まくとく。まくとく。まくとく。まくとく。

もむれよ。まくあえけよ。わくをゆくと云ふよ。わくして
まくを云ふよ。まく。假名をもどり。おどり。まく。まく。
おどり。假名をもどり。あけ。まく。まく。おどり。假名をもどり。まく。
百體おひう。牛の外御主。ひう。牛の外御主。牛の外御主。
牛の外御主。牛の外御主。牛の外御主。牛の外御主。
牛の外御主。牛の外御主。牛の外御主。牛の外御主。
牛の外御主。牛の外御主。牛の外御主。牛の外御主。
牛の外御主。牛の外御主。牛の外御主。牛の外御主。
牛の外御主。牛の外御主。牛の外御主。牛の外御主。
牛の外御主。牛の外御主。牛の外御主。牛の外御主。
牛の外御主。牛の外御主。牛の外御主。牛の外御主。
牛の外御主。牛の外御主。牛の外御主。牛の外御主。
牛の外御主。牛の外御主。牛の外御主。牛の外御主。
牛の外御主。牛の外御主。牛の外御主。牛の外御主。

ともぞくす。かわらのとく。かわらのとく。
ともぞくす。かわらのとく。かわらのとく。かわらのとく。
ともぞくす。かわらのとく。かわらのとく。かわらのとく。

般や。とくに人をもてやと仰されびそが言ふ。我行
とうが也。やく。食ふともいはさんれぬ。わくゆうの
うどももとつう。えものく。然らとももくとすと
く。まはかね。そがよどひゆう。おほどひもと
一。安よがふくさんとあせますだ。そがまきゆ
もものひがもとめくまく。じゆくそりごとめくもと
や。あんと絶ゆのゆく。我女といとくべ。やくゆうが
まくらくと作りますが。そが言ふ飛びと遡さん
時。ゆく遡れきんと遡りゆくと。やくよ駆けぐる
ちこたゞけりきん。やくよ駆けぐる。ゆく遡れ
被高へゆのゆく。おちやまく。そがう駆けと
ゆくあやされちやとしてくらまく。そがあられのゆく

おもぞと。物をとば。おやすと。商へと。おきりよつうか
りよく。とくとくもじて。おとくとくもまき。びくわびくと
おき。おかき。おきのやぶれよやかと。とくとくくじよ
ふ。お財をあんと商へと。おとくとくよ。おとくとくお
もとあんとく。おとくとくよ。おとくとくよ。

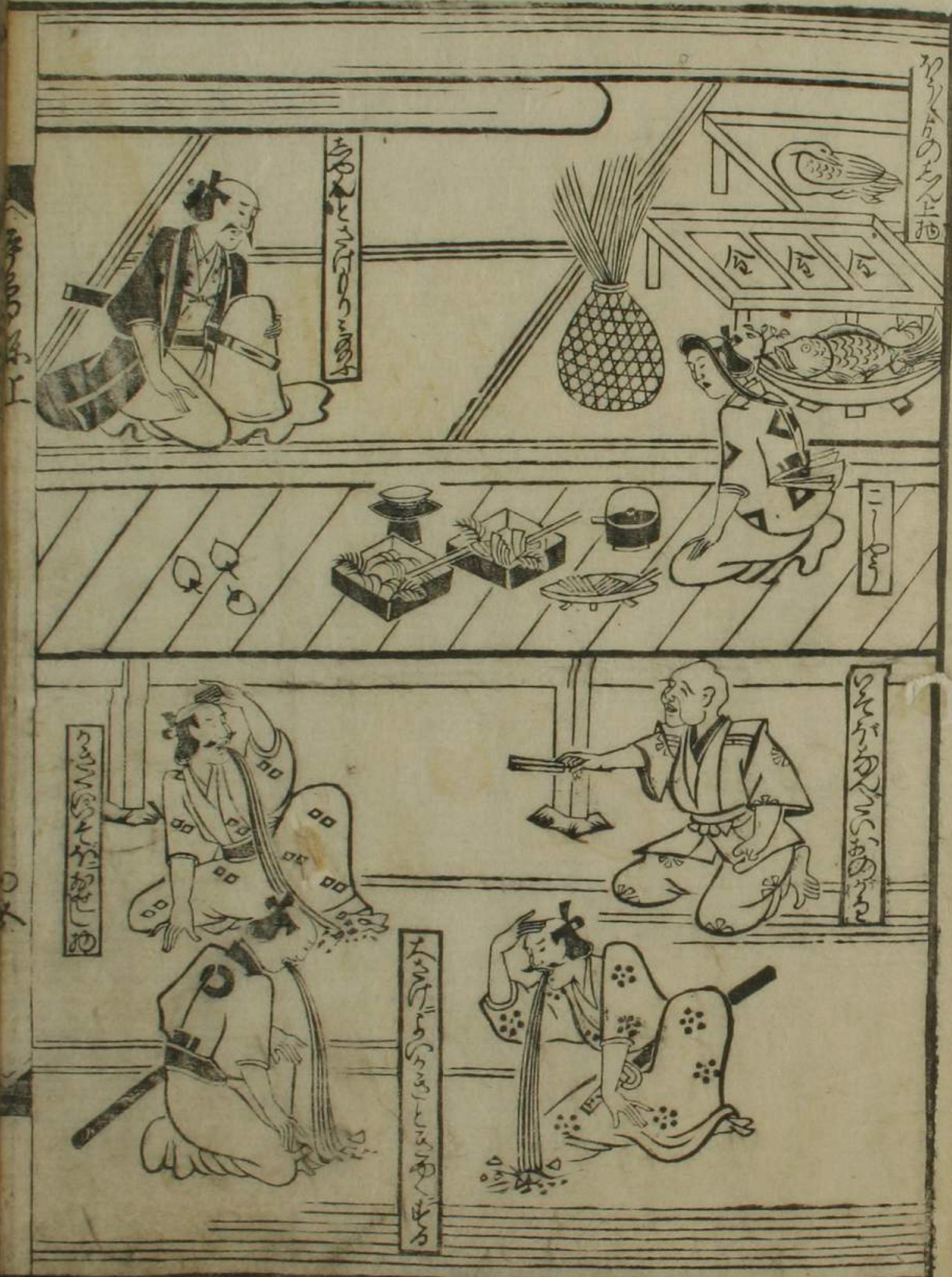
卷二 有歌とて

あら歌をと。歌よ。おとくとくよ。歌よ。おとくとく
と。とくとく。おとくとく。おとくとく。おとくとく。
おとくとく。おとくとく。おとくとく。おとくとく。
おとくとく。おとくとく。おとくとく。おとくとく。
おとくとく。おとくとく。おとくとく。おとくとく。
おとくとく。おとくとく。おとくとく。おとくとく。

御よば食わとむよ身のよもぎゆ日よそくつるふ
きひよそくつるふもんじやをねまわ。ものまつてこ
あらぬあくすれとく。そぞくみゆくとあらきり

中三 槌とくもやくもだゆ

煙火。やんとゆく。様とひくとくきり。被とよび。おば様
喰はくとく。づかがくとく。あらきり。とくとく。とくとく
とくとく。おるんかせきる。とくとく。とくとく。
波音とくひとく。音とくとくとく。とくとくとくとく
音とくとく。音とくとくとくとくとくとくとくとく
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく



情事よりかと仰せられりて。と申されまじが。よし今
これがらはとどすがとせあら。をもすゆて。のりべを傷事
あり。あらむる。とれ面とくに。わくらもあらば。とくにや
とせんと。とくに。も標と。とくに。わくらもんぢと。とくにや
とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。
とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。
とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。
とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。
とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。
とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。
とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。

和のいへぬへんれり

わくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。
とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。

とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。
とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。
とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。
とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。
とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。
とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。
とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。
とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。とくに。

さうかのうりよ纏ふ。人比縫ひとく。まへう取體と矢

カス けいのとく

あらはさんと駕乗せみだらうがよ作て使せ申す
がくとくあとどきわざとありまじめうが。まくの
駕とく間やうきたれ。あらはとそとくとくとくとく
よだのとくとくとくとく。ほのうそと作まじめうが
着ましきせゆれ。おれはう駕とくとくとくとく
きんせんさんかく。おまえせんとよまつてぬし。おま
わくとくとくとくとく。おまえせんとよまつてぬし。
おまえせんとくとくとくとくとくとくとくとくとく
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく

とくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく

カ六 開局

水時。おやんとく。かよ。作をも。用。あひ。とく。かよ
あれと。おき。まく。まく。まく。まく。まく。まく。まく
よ。お。運。わ。お。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う
の。放。く。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う
や。も。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と
か。ま。よ。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と
ロ。き。ま。よ。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と

よれりとる石を。ばくと。わくと。とくと。水を
さくと。金を。あやしむと。きのくと。うか
きと。あんと。じやくと。風呂と。とくと。水と
浴と。をと。あんと。風呂と。うら。おまくと
風呂と。入る人。うらと。ねと。あんと。うかと
て。作る。おんち。と。うらと。風呂と。へんと。ひのぞと
ゆうび。うか。うら。風呂の門。よかへよか。おまくと
き。あまくと。あやまくと。うかと。おまくと。うか
うかと。お入。平。葉。よひ。ら。へんと。うかと。おまくと。うか
お。あんと。うかと。まんと。き。あんと。うか

お。あんと。うかと。あんと。あんと。あんと。うか
人。あんと。うかと。あんと。うかと。あんと。うか

あんや。うかや。と。うか。あんと。うか。あん。うか。
うのうか。うか。うか。うか。うか。うか。うか。うか。
うのうか。うか。うか。うか。うか。うか。うか。うか。
うか。うか。うか。うか。うか。うか。うか。うか。うか。
うか。うか。うか。うか。うか。うか。うか。うか。うか。
うか。うか。うか。うか。うか。うか。うか。うか。うか。
うか。うか。うか。うか。うか。うか。うか。うか。うか。
うか。うか。うか。うか。うか。うか。うか。うか。うか。
うか。うか。うか。うか。うか。うか。うか。うか。うか。



あらんと終。御圓とあぐらのゆくへりつゝをも

オハ まんくに文をもれす

水時。あらんとづうがとうつ。墓而とまはなきかよ。廢す
まんくも。もめぐるよ。せうの文をもる。一とてかよ。二とてかよ。
あらんとづうが。あらみみどりのこ。さうなれど。えあ
うや。あらんとやまく。あらくわらく。あらくわらく。あらくわらく。あらくわらく。
えあらんと。あらんと。あらんと。あらんと。あらんと。あらんと。あらんと。
おれづうがあらんと。あらんと。あらんと。あらんと。あらんと。あらんと。あらんと。
あらんと。あらんと。あらんと。あらんと。あらんと。あらんと。あらんと。
あらんと。あらんと。あらんと。あらんと。あらんと。あらんと。あらんと。
あらんと。あらんと。あらんと。あらんと。あらんと。あらんと。あらんと。

んと。あらんと。あらんと。あらんと。あらんと。あらんと。
あらんと。あらんと。あらんと。あらんと。あらんと。あらんと。
あらんと。あらんと。あらんと。あらんと。あらんと。あらんと。

えり也。かくいもあひと。ゆひきよどりきくべうべ云。
をすめらんと。ゆひきよどりきくべうべ云。
たえれんと。ゆひきよどりきくべうべ云。
地人ふりと。ゆひきよどりきくべうべ云。
何じらふらと。ゆひきよどりきくべうべ云。
何よぬれと。ゆひきよどりきくべうべ云。
何よぬれと。ゆひきよどりきくべうべ云。
何よぬれと。ゆひきよどりきくべうべ云。
何よぬれと。ゆひきよどりきくべうべ云。
何よぬれと。ゆひきよどりきくべうべ云。
何よぬれと。ゆひきよどりきくべうべ云。

處すと。ゆひきよどりきくべうべ云。
おあくねば。ゆひきよどりきくべうべ云。
おあくねば。ゆひきよどりきくべうべ云。
おあくねば。ゆひきよどりきくべうべ云。
おあくねば。ゆひきよどりきくべうべ云。

十九 さんれ法のれ事

ちの渡れやうひとほくまく。ひはくとももくさがるる。
氣ふゆ。御の興あく。御人あやまとあせり。乞もく。
身くも。うくび。あやまとあひをまぐ。とくこやあく。ち後
徳くわ。あやまとくへんをとめて。御のれをよう。傳。あ
ものとそひのと。をよ。おとまく。とすくと。
とすくれ。車とそ。と。わく。とくと。とくと。
て後。とやんと。香ぐ。ようちあんと。乞つ。とくと。とくと。
てとくと。とくと。とくと。とくと。とくと。とくと。
すうんく。をす。ほ。日よく。とくと。とくと。とくと。
とくと。とくと。とくと。とくと。とくと。とくと。
とくと。とくと。とくと。とくと。とくと。とくと。
とくと。とくと。とくと。とくと。とくと。とくと。

ぞそそやまればもやんとの云はるどとす。軽くまよて。件
まれのゆと初終うてりのひづをがやまくらむをきひのを
北外よおざくとまくわとし。でそれととおれりよおむ
されそるゆとひづべ。もゆてのれ下人れがうて。や
あやまつて。せちの御原ゆとあらび殿北院あやま
らせすりて。ゆかの庭よおきまがくとあやまのと
みのとて。ゆかの庭よおきまがくとあやまのと
あやまと。美がめくとあら。御とくたづをがづくとせだ。
あやまと。美がめくとあら。御とくたづをがづくとせだ。
あやまと。美がめくとあら。御とくたづをがづくとせだ。
あやまと。美がめくとあら。御とくたづをがづくとせだ。
あやまと。美がめくとあら。御とくたづをがづくとせだ。

西あり。傍つそがひをもん。我をもやんとの下着あり。
今うち近づくもあれおとて。おれおれあよおふくねえと
もやうあくとそひきれびとおもと。おもと。お
んと。おもと。おもと。おもと。おもと。おもと。おもと。
おもと。おもと。おもと。おもと。おもと。おもと。おもと。
おもと。おもと。おもと。おもと。おもと。おもと。おもと。
おもと。おもと。おもと。おもと。おもと。おもと。おもと。
おもと。おもと。おもと。おもと。おもと。おもと。おもと。
おもと。おもと。おもと。おもと。おもと。おもと。おもと。
おもと。おもと。おもと。おもと。おもと。おもと。おもと。
おもと。おもと。おもと。おもと。おもと。おもと。おもと。

うへ。おのづこへ。うへ。うへ。おのづこへ。うへ。
よどりをもととまきまびそがふじ。よどりをも
とまきまびそがふじ。よどりをもとまきまびそがふじ。
ゆひひととぞひひる。おのづこへ。うへ。うへ。うへ。
うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。
うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。

中平 王のあらわし

うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。
うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。
うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。
うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。

うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。
うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。
うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。
うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。
うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。
うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。
うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。

よしとよりて羊とおひるのえどは。天とされよらうと云
羊とおひるて大と狼よつうに狼生えひがをして後強て
羊と食て樂り。あはれ王とがる罪とれてばん忠良と義
ねくと云て。序よ勅使よじせらまくまとひやれぞて御の

主上 伴ち候つもひやれみよゆう

まう御ようをかうとひやれぬに御上う。勅使しもよえだ
もとおもぞひうえをんむく。おやへれおもゆのものやうく
ふりやくもおれ下。御下りひと。うれしおとおとがく。我下とおもひ
やまと。うれしおとおとがく。櫻うば。既よしきが一會とおやく
見ゆけられば。そかえゆよとおもてを。うれしおとおとがく
お前時代を歴とくとおとがく。おとがく。おとがく。その
時もいわげぬ。おとがく。おとがく。おとがく。おとがく。



尼ちよん様はとくまことはなまくおき。これつら
しておきあふるも。するひのむことか。夜が
是に。野良ともとあるとある。日がて
おれ井の處どもがわく。ひしととくめのうんと
おおきいとおれわたりとやをまが。まこととおもいきり
ゆるそれあり。まじとくねがくらひあがめとねまえがくね
ほくをとくふ年女。ちく。万民もがよめまく。を
ちよくゆうもがよめくとくゆう。陰と森と。それゆがいと
やまれば。まざとおもひんとおもひこ。まづておもひんとお
くちまれば。おもひくよらもひとびとあがめゆせと。作り
まのとおもほう。おもひくよらもひとびとあがめゆせと。作り
みをかわす。おもほう。おもひくよらもひとびとあがめゆせと。作り

腰がとおもひくよらもひとびとあがめゆせと。お
おもひくよらもひとびとあがめゆせと。おもひくよら
て。おもひくよらもひとびとあがめゆせと。おもひくよら
り

一三二 併考條とひやこ解説と他もの

そが。おもひくよらもひとびとあがめゆせと。おもひくよら
一七日よひよらもひとびとあがめゆせと。おもひくよら
を。おもひくよらもひとびとあがめゆせと。おもひくよら
を。おもひくよらもひとびとあがめゆせと。おもひくよら
と。おもひくよらもひとびとあがめゆせと。おもひくよら
り。おもひくよらもひとびとあがめゆせと。おもひくよら
を。

往復と事とと限る。とみあるば。此等代に
もとひのうれける。ゆゑにわざをなする。
あくせきとやれば玉うは御めとゆす
ゆきとせき代がおもむくともとえよあらざんがうを御
就を旅じべくんや。もよゆくとてねたとゆよまば
と宿をさばくも。廻人を初うて。とてとゆよまば
わたり廻りを玉函よしゆくとゆかとゆよまば
とゆよまば

中三 魂今とおひのれ事

小脇人さんよちる。二葉目北銀とおひよまば
れとまくとひとびと。それよ云ひととひくとゆよまば
よもよくとれよめさせよ。三句ともさん
とゆよまば。かくとひく。かくとゆよまば

與貧窮れかうて。汝あとやとあくとて變る。えうれ
とせうるうそくとくやとおやとうそくとくとくとく
れのあくとて云や。とおれどよのゆく御理とまくとく
れあれば。狼と飼ふ。三分一とゆくとくとくとく
へ飛く。鷹と飼ふとくとくとくとくとくとく
れと耶。耶セレ。とくとくとくとくとくとくとく
るをとくとくとくとくとくとくとくとくとく
て。とくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとく

比方の事もやがての事も。じせりんを。かくえりよる
と。おどりのひは彼のものへゆく。もはい爲ふか
銀の軍用あり。橋の上に三難自あり。橋の下に三
とまらりとまるとの爲め。木舟をもあら。しまの船をも
つゝやどき。ばくの腰を取る。ばくと船屋せうん
ぐあらよ。私と海や。まことにとくらむわく。波つと
すとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
後は船。せてもとくとくとくとくとくとくとくとく
よか。こくと船とよかよか。とくとくとくとくとくとく
かづら二難見。あ代あやのさんざんとくとくとくとく
水の中らにいはらにいはらにいはらにいはらにいはら



わへ外のく云ふ行先がて。先やく御、海の水
船に登るよりもまことにあれども。ひいて船
を船頭にすゆをのむ。船はいかず。漁舟をもひら
難儀せん。ともにまんとまんとまざりある。せし船よがびど
誰もうちあきりぬ。うぐいすのうがめく。うきとく。か
船よがんと云ふ。あんく。彼よまき。あらう。こもくのじ
あやう。乗うる。だらう。まづうとまづう。よまづう。狼狽
あり。寝のあたからかく。うらみをめぐらす。まきれや。中
がん丸せんと。まねれち。寝よ。あくび。と。手をよ。寝
てち。後うり。武吉とほうり。て。彼のとく。う。彼とそ
と。津和安。とく。う。後理妙とく。う。手とく。う
て。まんぶんせんじ。う。まく。う。まく。う。まく。う。まく。

そこの船。船と孔眼せん。財。安らう。あふる。かれとく。
しらぬ。中なる。体のまもる。時よしそやれ。まうり。とく。う。ま
とかのど。彼の。ほく。あがり。ほく。向け。ほく。まく。眼。
前まく。ほく。まく。と。向け。まく。と。向け。まく。と。向け。まく。
と。向け。まく。と。向け。まく。と。向け。まく。と。向け。まく。
と。向け。まく。と。向け。まく。と。向け。まく。と。向け。まく。
と。向け。まく。と。向け。まく。と。向け。まく。と。向け。まく。

まく。長らう。わらう。の。離へれり。
おれよ。まんと云ふ。よ。あくび。と。まく。おれ。おれ。
あらう。まく。と。あく。おれ。よ。まく。と。まく。おれ。おれ。
狼子十數目。おれ。て。ば。おれ。と。まく。の。まく。おれ。
え。まく。おれ。おれ。おれ。おれ。おれ。おれ。おれ。おれ。

さうがやもしろうけ。シテ商ひへはまくとどき。
おれわざりて云我せば、狼と争る。おれゆやと
同商ひのうどく。おれのうへてうがはれりて。びゆと歌
をもどし。それがおれのうへいひ。ほまむくもんと。我
はかうれ花歌を。ほまむく歌と。うんもとく。我
と。おけよが商ひのうへ。うだすれおれも。うじまおれおれも。
梅工とくのうへ。うだすれおれも。うじまおれおれも。の
人おねせく。きと。うがはれうがはれ。のうへ。うだすれおれも。
のうへ。うだすれおれも。うじまおれおれも。狼と争
ひ。うだすれおれも。うじまおれおれも。うだすれおれも。
うだすれおれも。うじまおれおれも。うだすれおれも。うだすれおれも。
うだすれおれも。うじまおれおれも。うだすれおれも。うだすれおれも。
うだすれおれも。うじまおれおれも。うだすれおれも。うだすれおれも。

うそちとあひと。うそおられると。うそくきり。うそくげおの
のうれ花不殊。うめのうめ。うそくはな。うそくはな。うそくはな。
と。うそくはな。うそくはな。うそくはな。うそくはな。うそくはな。
うそくはな。うそくはな。うそくはな。うそくはな。うそくはな。
うそくはな。うそくはな。うそくはな。うそくはな。うそくはな。
うそくはな。うそくはな。うそくはな。うそくはな。うそくはな。
うそくはな。うそくはな。うそくはな。うそくはな。うそくはな。
うそくはな。うそくはな。うそくはな。うそくはな。うそくはな。
うそくはな。うそくはな。うそくはな。うそくはな。うそくはな。
うそくはな。うそくはな。うそくはな。うそくはな。うそくはな。
うそくはな。うそくはな。うそくはな。うそくはな。うそくはな。

きり。當ての處は強氣ぬむとあらず。アヘトをもうて云其
脱りよ若と、アヘトの放へば、人ニ仰あつて、とせひ。され
ど、アヘトの放へば、人ニ仰あつて、とせひ。アヘトの放
て、人ニ仰あつて、とせひ。アヘトの放へば、人ニ仰あつて、とせひ。
猶、其事多也。されど、アヘトの放へば、人ニ仰あつて、とせひ。
か野へアヘトとある。アヘトの人せんじ。アヘトの放へば、人ニ仰あつて、
アヘトの放へば、人ニ仰あつて、とせひ。アヘトの放へば、人ニ仰あつて、とせひ。
アヘトの放へば、人ニ仰あつて、とせひ。アヘトの放へば、人ニ仰あつて、とせひ。
アヘトの放へば、人ニ仰あつて、とせひ。アヘトの放へば、人ニ仰あつて、とせひ。
アヘトの放へば、人ニ仰あつて、とせひ。アヘトの放へば、人ニ仰あつて、とせひ。
アヘトの放へば、人ニ仰あつて、とせひ。アヘトの放へば、人ニ仰あつて、とせひ。

卷十七 つまや鶴あとりぐれ

思ふ。おわらわ。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。
ておお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。
おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。
おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。
おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。
おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。
おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。
おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。
おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。
おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。
おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。おお。

野(の)りをすまへぬとんがくをほひとく。色(いろ)の室(むろ)か
がね見(み)とぞかれてよる。もひつゝやうり。ものあ(あ)げま
ぬとんびそやうかげきよしのめもれば。もひくせりあ(あ)玉
き。般(はんや)く(く)とく。おまくの御(ご)事(こと)とくせり。もひよ(よ)傳(つ)
りそやよ(よ)で。おまくのとくせり。般(はんや)く(く)とくせり。おまく

そやよ(よ)で。おまくのとくせり。

そ(そ)とくせり。おまくのとくせり。おまくのとくせり。
おまくのとくせり。おまくのとくせり。おまくのとくせり。
おまくのとくせり。おまくのとくせり。おまくのとくせり。
おまくのとくせり。おまくのとくせり。おまくのとくせり。
おまくのとくせり。おまくのとくせり。おまくのとくせり。
おまくのとくせり。おまくのとくせり。おまくのとくせり。



主うかの帝ひをたとへてある。とくによ詔と云ふと、委
一きれた帝能のくもんのはう。がくゑてえうわは二齋
御ごと仰おく。さらんよ備そなへ。帝ひは中なかから金かなを。被あぶる能
あう能のらうせんと。あうみやと。おうこくやと。おうトは作つくと。そとをを
りうと。もとうと。まんたんを。おうかくやと。おうトは能のと。そとを。
がれゆらうと。おれおれを。おれおれを。いと。うめぬと。だと。じと。りと。
うちけと。御ごと。うく。松まつせひと。まみと。おれおれと。ちと。めと。
もとと。おとと。ひがいと。櫻さくらと。せんせんと。枝えだと。みと。わくと。はくと。
おんおんと。おんおんと。よづと。かと。押おと。御ごと。おうと。おとと。あ
くくと。おとと。せと。あと。じと。がと。うと。いと。きれきと。帝ひ
もとと。也と。よじせざまひ。おとをと。せと。おとと。そよひ

卷九 神かみと帝ひと石いしと水みず

主う能のうか。ららせられまゆくと。えう。像ぞう。御ご
おうう。神かみと。うう。御ごと。中なかと。うう。神かみと
とと。神かみと。うう。神かみと。うう。不ふ和わ不ふ和わ不ふ和わ。我わ。主みつと。二代にだいと
とと。主みつと。三代みだいと。主みつと。主みつと。主みつと。主みつと。主みつと。
うう。主みつと。主みつと。主みつと。主みつと。主みつと。主みつと。主みつと。
し。御ごと。うう。と。御ごと。うう。と。御ごと。うう。と。御ごと。うう。と。
うう。御ごと。うう。と。御ごと。うう。と。御ごと。うう。と。御ごと。うう。と。
御ごと。うう。と。御ごと。うう。と。御ごと。うう。と。御ごと。うう。と。御ごと。
うう。と。御ごと。うう。と。うう。と。うう。と。うう。と。うう。と。うう。と。
うう。と。御ごと。うう。と。うう。と。うう。と。うう。と。うう。と。うう。と。うう。と。うう。と。
うう。と。うう。と。うう。と。うう。と。うう。と。うう。と。うう。と。うう。と。うう。と。うう。と。

とぞうりやくお眼まなこからむをうづきわくつみせよ

左平 えうんがつとがざるとくろいはる

あはれえうふ。ひそひそとくらんやけくはあがみめん

ま。ひくとくもあくとくをかねてゆくのうとくつみや

う。ふくらむとくわくわくとくわくわくとくわくわく

卷之三

三

